中田としや&はんざわ多美
# 市政報告

2019年
5月号
第45号

発行者：日本共産党大垣市議団
発行日：2019年５月１日
連絡先：大垣市室本町５－８
Tel 78-6865 Fax 73-8572

**中田としや**
Eﾒｰﾙ nakatatoshiya015@gmail.com
**はんざわ多美**
Eﾒｰﾙ hancyan_tamicyan@yahoo.co.jp

## 大垣市議会選挙
# 共産党 2議席を守る

４月21日投票の大垣市議会選挙で共産党の現職中田としや候補と新人はんざわ多美候補が当選し、前回に続いて2議席を獲得することができました。

今回の選挙は、投票率38.76%と低投票率で、二人の得票数は3716票で4年前の選挙と比べて105票の得票数を減すも、得票率では6.78%と0.59%増やすことができました。そして何より2議席獲得で議案提案権を得たことは、公約実現のために大きな力となります。

**市議選　前回と今回の比較**

| 2019(今回) | | | 2015(前回) | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 氏名 | 得票数 | 得票率 | 氏名 | 得票数 | 得票率 |
| はんざわ | 2131 | 3.89 | 笹田 | 1925 | 3.12 |
| 中田 | 1585 | 2.89 | 中田 | 1896 | 3.07 |
| 合計 | 3716 | 6.78 | 合計 | 3821 | 6.19 |

当選を喜ぶ中田・はんざわ両氏

# 県議選 史上最高の得票へ躍進

市議選に先だち闘われた岐阜県議選は前市議の笹田トヨ子候補が立候補し、西濃地域から初の共産党県議を誕生させようと訴え、議席には届きませんでしたが、6065票という過去最高の得票、得票率を獲得しました。この選挙戦の中で見えてきたのは、多くの大垣市民の思いは「自民の重鎮が牛耳るオール与党の岐阜県議会を何とか変えて欲しい」というもので、その願いに応えきれなかった悔しさが残ります。

ある市民の方曰く、「反自民の人々を結集させるような選挙の戦い方をして欲しい」と。地方選挙においても市民と野党の協同で政治を変えていく模索が必要なのではないでしょうか。

**県議選　前回と今回の比較**

| | 今回 | | 前回 | | 増減 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 得票数 | 得票率 | 得票数 | 得票率 | 得票数 | 得票率 |
| 大垣市 | 5369 | 10·8 | 3488 | 6·2 | ＋1881 | ＋4·6 |
| 神戸町 | 696 | 10·3 | 645 | 8·6 | ＋51 | ＋1·7 |
| 合計 | 6065 | 10·7 | 4133 | 6·5 | ＋1932 | ＋3·8 |

## 16年間ありがとうございました
笹田トヨ子

今回の選挙で、若手の共産党議員2人にバトンタッチができて、ほっとした気持ちです。この16年間、市民の皆さんに支えられて何とか議員の仕事を務めることができ、本当にありがとうございました。

### 「トヨ子通信」誕生

議員になって何から始めるべきかと考えたとき、まず市政や議会のことをお知らせすることと「トヨ子通信」が誕生しました。（4期目から「トヨ子＆としやの市政報告」）そして多くの皆さんに「トヨ子通信」を読んでいただき、少しでも市政に目を向けてもらえてよかったと思っています。

### 荒崎水害問題に取り組んで

議員になる1年前に荒崎水害が起きました。大谷川を挟んで東側の住民は犬と散歩する日常の生活が営まれているのに、西側は床上浸水で大変な思いをしている実態を目の当たりにして、その異常さを実感。16年経てようやく差別的な水害対策が解消される見通しとなりました。ここで学んだことは、議員一人であっても住民の皆さんと一緒に運動することで勝利することができるということでした。

### 議会改革で共闘

３期目からは「市民ネットワーク」の会派と統一会派を組み議会改革に取り組んできました。グリーン車問題など税金の無駄使いにメスを入れるなど、市民の利益になるためには、立場の違う人々とも要求を一致点に手を組むことの重要性を感じています。

### 共産党よろづ相談所開設

「今後は何をするの？」と聞かれますが、議員の経験を活かして、共産党西濃地区委員会に「共産党よろず相談所」を設置して、相談活動を行う予定です。生活相談の他、子育てや子どもの発達相談、その他労働問題や医療・介護・法律・教育等、専門分野とのネットワークを生かして、なんでも相談を行おうと思っています。気軽にお越しください。

# 公約実現・福祉の増進に向けて

**中田としや**

４月２４日の大垣市議会議員選挙で、１５８５票を頂き、当選することができました。日本共産党に支持をお寄せいただいた有権者のみなさん、当選のために日夜奮闘していただいたみなさんに心からの感謝を申し上げます。公約実現と福祉の増進に向けて努めて参ります。

## 選挙戦を振り返って

大変厳しい選挙となりました。前回最下位当選の危機感から、「二期目は危ない。落ちる」と多くの方々からご意見を頂きました。

今回、４年前と違い、事務所を江東小(母校)校下に設置しました。「あの通り沿いの？看板見たよ」と地域の皆さんに認知してもらうことができました。時には訪れてもらうこともできました。スタッフ一同、大変励まされました。

地域の方々との新たなつながりが二期目の当選の力になりました。地域の発展のため、尽力します。

## 選挙中に頂いたご要望

選挙期間中にも、支持お願いの対話の中で、様々なご要望が寄せられました。

日常的にも、議会のない期間は努めて皆様にお会いしてご要望をうかがっていこうと決意しています。

- 放課後子どもが小学校のグラウンドで遊べるよう、学校施設を開放してほしい
- 都市計画税を見直してほしい
- 固定資産税を見直してほしい
- 排水溝を設置してほしい

## 参議院選挙に向けて

この選挙中、街頭では「増税反対」「国保料引き下げを」と共産党の政策を訴え続けました。時を同じくして、政府・与党からも消費税増税への動揺が生まれました。

同日投開票となった衆議院選挙の２つの補選では、いずれも自民候補敗北となりました。参議院選挙にて与党を少数に追い込むため、引き続き頑張ります。

# 市議選を終えて

統一地方選挙の前後半を終えて、前半での得票(率)の飛躍的な躍進に加え、後半での市議２議席確保ができました。みなさまのご支援・ご協力に心から感謝いたします。

地方自治も国政に翻弄されています。参議院選挙(ダブル選挙も？)での、引き続いてのご支援をよろしくお願いいたします。

# 「あなたとつくる福祉のまち」へ

**はんざわ多美**

選挙が終わりました。2131票。たくさんのご支援をいただいたことを胸に刻み、議会活動に臨みます。

## あなたとつくる。福祉のまち。

選挙中は、「あなたとつくる。福祉のまち。子育て・医療・介護・交通政策」を訴えてきました。私は、「福祉」政策は、社会のありようから生じる生活上の問題を社会的に解決するための政策」と理解しています。その点を踏まえ今、この時代に起こっている問題ついて「生活者」の視点で、しっかりと議会で取り組む決意です。

具体的には、「垣老」、高齢者の医療費窓口負担1割を守る立場で頑張ります。また、今まさに生活問題となっている高齢者の移動手段を確保する交通政策についても住民参加でしっかりと進めていくよう、みなさんと知恵を絞って取り組んでいきたいと思います。

子育て支援については、「子どもたちの笑顔かがやくまちづくり」を訴えてきましたが、子どもたちの「真の笑顔」のために、お父さん、お母さん、そして保育士さんや学校の先生、学童保育所の指導員さんの声、そして、何より子どもたちの声にも耳を傾けて、みんなの身近にいるお母さん議員として頑張りたいと思います。選挙中にも保育士を増やしてほしいなどの切実な保育士さんの声を聞かせていただきました。

## 市政を身近に

さらに、市民が議会を身近に感じられるように工夫をしていきたいと思います。市政の様子や活動をわかりやすくお伝えできるように市政報告を作っていきます。また、皆さんの声を聞いていけるような場を多く作っていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

**国民の立場で真実を伝え続ける**
**しんぶん赤旗をお読みください**
**日刊紙…3497円　日曜版…930円**